

【SR-7 評価シート エビデンス総体 記入例 (介入研究)】

診療ガイドライン	虚血性脳卒中に対するアルテプラナーゼ
対象	虚血性脳卒中 (79歳までの成人)
介入	6時間以内のアルテプラナーゼ 0.6mg/kg 静注
対照	プラセボ

*バイアスリスク、非直接性
各ドメインの評価は「高 (+2)」、「中/疑い (-1)」、「低 (0)」の3段階。
まともは「高 (+2)」、「中 (-1)」、「低 (0)」の3段階でエビデンス総体に反映させる。
**上層要因
各項目の評価は「高 (+2)」、「中 (+1)」、「低 (0)」の3段階。
まともは「高 (+2)」、「中 (+1)」、「低 (0)」の3段階でエビデンス総体に反映させる。
アウトカムごとに別紙にまとめる。

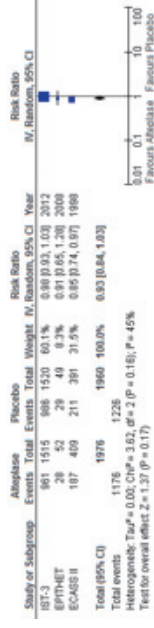
エビデンス総体

		リスク人数 (アウトカム率)										コメント					
アウトカム	研究デザイン / 研究数	バイアスリスク	非一貫性	不精確性	非直接性	その他 (出版バイアスなど)	上層要因 (観察研究)	対照群分母	対照群分子 (%)	介入群分母 (%)	介入群分子 (%)		効果指標 (種類)	効果指標統合値	95% 信頼区間	エビデンスの強さ	重要性
6ヵ月後の総死亡	RCT / 3	0	0	0	-1	0		1960	456 (22.3%)	1976 (464) (23.5%)	1976 (464) (23.5%)	RR	1.0101	0.905-1.139	A	9	差がない。
6ヵ月後の依存性 (mRS0-2)	RCT / 3	0	0	0	-1	0		1960	1226 (62.6%)	1976 (1176) (59.6%)	1976 (1176) (59.6%)	RR	0.9231	0.827-1.041	B	7	mRS0-2 がアウトカム
1週間以内の脳出血	RCT / 3	0	0	0	-1	0		1961	29.5 (1.5%)	1977 (144.5) (7.3%)	1977 (144.5) (7.3%)	RR	4.4371	2.013-9.777	A	9	脳出血例のほとんどが死亡

総死亡



依存性



頭蓋内出血

